

授業科目 英語 I

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健康・スポ・社会・看護
五十嵐紀子、Mark Surma、木伏あづさ 山田 栄、山本 淳子		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【一般目標：G10】 英語のテキストを読むだけでなく、様々な言語活動を通じて基礎的英語力を多角的に補強し、実践的なコミュニケーション能力を育成する。テキストは医療福祉に関する話題を取り扱うものであり、種々の演習や言語活動を通して、情報を読み取る読解力、基本的な語彙の習得、話す・聞くの基本的な運用能力、英語使用に対する忌避感の払拭等を考慮して学習する。					
【行動目標：SB0】 1. QOL関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら自分の言葉で述べることができる。 2. QOL関連の事柄を、辞書参照や他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で表現することが出来る。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				講義と演習
2	Unit 1 思春期の少女の悩み			1. 2	講義と演習
3	Unit 1			1. 2	講義と演習
4	Unit 2 ガンの治療			1. 2	講義と演習
5	Unit 2			1. 2	講義と演習
6	Unit 3 女性の体調			1. 2	講義と演習
7	Unit 3			1. 2	講義と演習
8	Unit 4 右脳と左脳			1. 2	講義と演習
9	Unit 4			1. 2	講義と演習
10	Unit 5 応急手当			1. 2	講義と演習
11	Unit 5			1. 2	講義と演習
12	Unit 6 海外での病気や怪我			1. 2	講義と演習
13	Unit 6			1. 2	講義と演習
14	Unit 7 チャイルドシートの使用			1. 2	講義と演習
15	まとめ			1. 2	講義と演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		Take Care! Communicative English for Life and Health	Asako Yamazaki 他	三修社	2008・1,700円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
小テスト、出席状況、課題等による評価に、共通テストの評点も成績に加える。		授業には必ず辞書を持ってくること。 積極的に授業に参加し、予習・復習を怠らないこと。			